

高気密・高断熱住宅用換気・冷暖房システム部材

給気グリル

形名
P-13GSL (ホワイト), P-13GSL-BE (ベージュ)
P-13GSL-BR (ブラウン)

据付工事説明書

販売店・工事店様用

- 据付工事を始める前に必ずこの据付工事説明書をお読みになり、正しく安全に取付けてください。
- 据付工事は販売店様、または専門の工事店様が実施してください。

安全のために必ず守ること

注意 誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの



指示に従い必ず行う

- 据付工事は十分強度のあるところを選んで確実に行う落下によりけがの原因。
- グリルの取付けは確実に行う落下によりけがの原因。
- 据付けの際は必ず手袋を着用する製品の端面などでけがをする原因。

据付方法

- 据付けには、天井取付け・壁取付け・床取付けの3通りあります。ここでは、天井取付けを示します。壁取付けと床取付けは、同様に行ってください。
- 開梱時、風量調節つまみねじは全開状態です。
- 使用ダクトにより施工方法が異なります。
 - ①小口径ダクトφ100mm (市販品) または、断熱材付ダクトφ100mm (市販品) 使用。
 - ②グラスウールダクトφ100mm (市販品) 使用。

必要市販品

・アルミテープ

必要工具

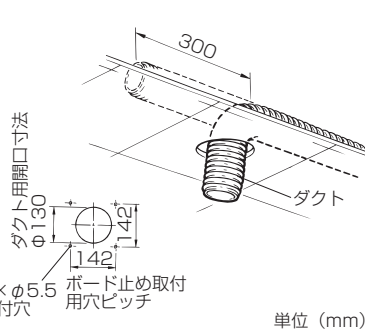
- ・サークルカッター
- ・電動ドリル(φ5.5)
- ・電動ドライバー

据付手順

① 小口径ダクト(φ130穴あけ)を使用した場合

1

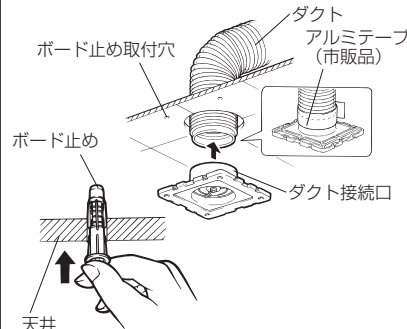
■ダクトの配管と天井板の穴あけ



1. ダクトを取付位置まで配管し、取付位置より300mm程長くして切断する。
2. 天井板を張り、取付位置に上図を参照して天井板にダクト用開口部と、ボード止め取付穴(4か所)をあける。
3. ダクト用開口部からダクトを引き出す。

2

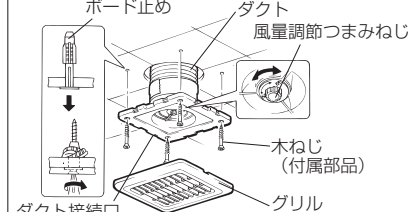
■ダクト接続口の接続



1. 付属のボード止め(4本)を、ボード止め取付穴(4か所)に差し込む。
2. ダクト接続口をダクトの先端にはめ込む。
3. ダクト接続口とダクトの合わせ部全周を市販のアルミテープで風漏れのないよう確実に巻き付ける。(すき間があると結露することがあります)

3

■グリルの取付け



1. ダクトを天井内に押し込み、ボード止めの穴(4か所)を付属の木ねじ(4本)で締め付けると、ボード止めが図のように確実に取付けることができます。

お願い

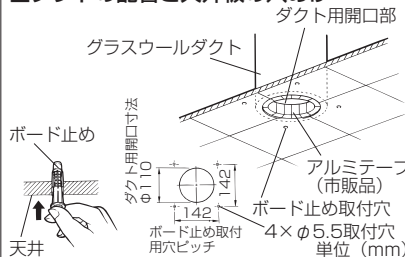
- 締付トルク0.98N・m以下のトルクで締め付けてください。トルクが大きすぎるとボード止めが、から回して止まらないことがあります。
- 2. 必要に応じて風量調節つまみねじで、風量調節をする。
- 3. グリルをお好みの風方向に合わせ、ダクト接続口にはめ込む。

据付手順

② グラスウールダクト(φ110穴あけ)を使用した場合

1

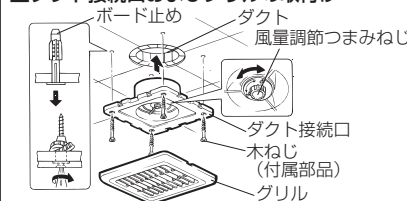
■ダクトの配管と天井板の穴あけ



1. ダクトを天井板張りの位置まで配管する。
2. 天井板を張り、取付位置に上図を参照して天井板にダクト用開口部と、ボード止め取付穴(4か所)をあける。
3. ダクトと天井板を、図のように市販のアルミテープで全周固定する。(万-グラスウールダクトと天井板の間に、すき間があると結露することがあります)
4. 付属のボード止め(4本)を、ボード止め取付穴(4か所)に差し込む。

2

■ダクト接続口およびグリルの取付け

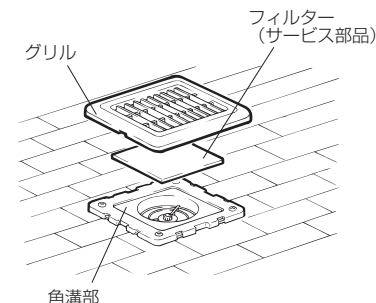


1. ダクト接続口をダクトにはめ込む。
2. ボード止めの穴(4か所)を付属の木ねじ(4本)で締め付けると、ボード止めが図のように確実に取付けることができます。

お願い

- 締付トルク0.98N・m以下のトルクで締め付けてください。トルクが大きすぎるとボード止めが、から回して止まらないことがあります。
- 3. 必要に応じて風量調節つまみねじで、風量調節をする。
- 4. グリルをお好みの風方向に合わせ、ダクト接続口にはめ込む。

床取付けの場合



1. 床取付けの場合は、物落ち防止用フィルター(サービス部品番号 M36280717)を使用します。
- 三菱電機システムサービスに問い合わせて手配してください。
2. 角溝部にフィルターを納め、グリルをはめ込む。

三菱電機株式会社

適用機種

- 換気・冷暖房ユニット
VL-606HPF, VL-705HPF
- 暖房ユニット
VL-900HR

機能

エアリゾート冷暖房風を室内給気させるグリルです。

各部のなまえと外形寸法図

